

アロパノール® 内服液

AROPANOL

製造販売元

全薬工業株式会社

東京都文京区大塚5-6-15

<http://www.zenyaku.co.jp>

全薬工業お客様相談室 TEL 03(3946)3610

<月~金曜日9:00~17:00(祝祭日を除く)>



30mL

第2類医薬品

副作用被害救済制度
電話:0120-149-931

使用上の注意

販売名：アロパノール内服液
相談すること 1.次の方は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。(1)医師の治療を受けている人。(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。(3)胃腸の弱い人。(4)高齢者。(5)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。(6)次の症状のある人。むくみ(7)次の診断を受けた人。高血圧、心臓病、腎臓病 2.服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。●皮膚：発疹・発赤、かゆみ まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。●間質性肺炎：階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。●偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。●心不全：動くと息が苦しい、疲れやすい、足がむくむ、急に体重が増えた。●肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 3.1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。 4.長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

効能・効果

体力中等度をめやすとして、神経がたかぶり、怒りやすい、イライラなどがあるものの次の諸症：神経症、不眠症、歯ぎしり、更年期障害、血の道症。
<効能・効果に関連する注意> 血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期などの女性ホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状及び身体症状のことです。

成分(1日量3びん90mL中)

抑肝散料エキス6g〔トウキ3.0g、チョウトウコウ3.0g、センキュウ3.0g、ビャクジュツ4.0g、ブクリョウ4.0g、サイコ2.0g、カンゾウ(甘草)1.5gより抽出。〕 添加物としてクエン酸、クエン酸Na、炭酸水素Na、パラベン、L-アスパラギン酸Na、エリスリトール、ステビアエキス、デキストリンを含有する。

用法・用量

大人(15才以上)1回1びん(30mL)を1日3回食前又は食間に服用すること。
※15才未満は服用しないこと。

保管及び取扱い上の注意

(1)直射日光のあたらない涼しい所に保管すること。(2)小児の手のとどかない所に保管すること。(3)使用期限を過ぎた製品は、服用しないこと。(4)キャップの切り口で手指等を切らないように注意すること。

○生薬エキスを使用していますので、まれに沈殿を生じることがありますが、薬効には変わりありません。

使用
期限
(年.月)

製造
番号

2-1